

## 週報①

### 広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況(腸管病原菌含)

検出菌 ウイルス	2019年												2020年																
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月 ~5日	7月 ~12日	7月 ~19日	7月 ~26日	8月 ~2日	8月 ~9日	8月 ~16日	8月 ~23日	8月 ~30日	9月 ~6日	9月 ~13日
カンピロバクター	56	46	78	65	87	128	102	107	157	62	49	91	42	46	55	54	92	177	62	91	60	28	55	28	26	50	30	36	23
病原性大腸菌	85	81	77	69	51	59	51	37	85	46	41	39	22	34	39	30	24	63	13	11	14	22	11	26	7	22	10	19	15
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	0	0	0	1	3	3	0	0	1	0	0	0	1	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
サルモネラ	5	3	11	6	3	11	5	12	18	9	13	13	4	1	2	4	10	7	1	3	2	8	11	4	3	6	5	4	3
黄色ブドウ球菌 MSSA	10	9	12	13	14	24	11	17	15	8	10	26	6	20	11	3	9	15	3	4	2	6	4	3	5	4	4	7	2
黄色ブドウ球菌 MRSA	22	16	22	14	11	12	18	12	15	10	10	10	10	11	17	8	14	14	4	0	6	1	1	8	2	2	4	1	1
腸炎ビブリオ	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	1	0	0	3	1	2	4	1	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	1
ロタウイルス	2	3	2	9	4	5	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	1	0	1	3	2	1	0	1	0	1	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ノロウイルス	23	23	11	11	2	5	0	1	1	0	6	19	10	14	6	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0

\* その他の1件は、アエロモナスでした。

## 週報②

### 広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和2年第37週(9月7日~9月13日)

#### 2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	3	結核	3				1	1		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1			1				
四類	4	日本紅斑熱	4			1				3
五類	6	ウイルス性肝炎	1					1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1							1
		梅毒	2						1	1
		破傷風	1				1			
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		
指定	10	新型コロナウイルス感染症	10					9		1

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市  
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町  
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町  
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.jp/site/hcdc/>

1 新型コロナウイルス感染症

第37週(9月7日～9月13日)に9件の報告があり、累計は297件となりました。これから、昼と夜の気温差が大きく、体調を崩しやすい時期になりますので、規則正しい生活や毎日の食事・睡眠など健康管理に気を付けましょう。  
 また、発熱、咳、味覚・嗅覚障害などの症状がある場合は、早めにかかりつけ医やコールセンター(TEL:082-241-4566)に連絡・相談しましょう。

2 結核

9月24日～9月30日は結核予防週間です。結核について正しく知り、早期発見・早期治療に努めましょう。  
 結核は、全国で年間15,000人以上の新しい患者が発生し、約2,000人が死亡している感染症です。広島市においても例年100件程度の報告があります。早期に発見できれば、本人の重症化を防ぐだけではなく、家族等への感染拡大を防ぐことができます。咳やたん、微熱、倦怠感(体のだるさ)が2週間以上続く場合は、風邪と決めつけてしまわずに、早めに医療機関を受診しましょう。また、結核の予防のために、1歳に至るまでにBCGワクチンの接種を受けましょう。

【参考】

- ・厚生労働省「結核(BCGワクチン)」  
[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou03/index.html)
- ・健康推進課「【結核】結核について」  
<https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/2932.html>

\* 新型コロナウイルス感染症に関する最新の発生状況、相談窓口等については、広島市ホームページ「新型コロナウイルス感染症に関する情報」(<https://www.city.hiroshima.lg.jp/site/korona/>)からご確認ください。

■ 定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	過去5年間(注)	発生記号	急増減		
												↑	↓	
小児科	インフルエンザ	-	-	0.20		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.57		急増減	↑	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
	咽頭結膜熱	3	0.13	0.37			RSウイルス感染症	-	-	2.10		増減	↗	前週と比較しておおむね1:1.5～2の増減
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	11	0.46	1.67		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-		微増減	↔	前週と比較しておおむね1:1.1～1.5の増減
	感染性胃腸炎	46	1.92	4.44	↗		流行性角結膜炎	1	0.13	1.20		横ばい	→	ほとんど増減なし
	水痘	4	0.17	0.29		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。		
	手足口病	-	-	2.91			無菌性髄膜炎	-	-	-		インフルエンザ定点数(小児科定点を含む) 37		
	伝染性紅斑	-	-	0.23			マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.12		小児科定点数 24		
	突発性発しん	16	0.67	0.38			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-		眼科定点数 8		
	ヘルパンギーナ	3	0.13	0.72			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-		基幹定点数 7		

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■ 全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	94	男性(70歳代)
5	ウイルス性肝炎	1	1	女性(50歳代)・B型
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	4	男性(90歳代)

■ 新たに判明した病原体検出状況

(検査: 広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
流行性角結膜炎	結膜充血 眼脂	29	男	2020/06/06	結膜擦過物	Aデノウイルス54型

\* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載